

徳島市景観形成基準チェックリスト（建築物）【市全域】

- ・「適用」欄は、当該基準の適用の有・無について、該当するものに○印を付けてください。
- ・「景観形成基準」欄は、適合するよう配慮した場合に、口内に☑印を付けてください。
- ・「※備考」欄は、記入しないでください。

「景観形成の基本方針」…徳島市景観計画(本編)第3章参照
 「ゾーンごとの景観形成方針等」…徳島市景観計画(本編)第4章参照

項目	適用	景観形成基準	※備考	
基本事項	(有)・無	☑景観形成の基本方針やゾーンごとの景観形成方針等に適合するよう努める。		
	(有)・無	☑場所性を尊重しながら、周辺景観との調和やまち並みの連続性に配慮し、著しく不調和とならないよう努める。		
		具体的な配慮または工夫の内容 行為地の周辺は、田園や山林に囲まれた自然豊かな地域の中に戸建住宅が点在している。周辺の自然景観と調和するよう建物高さを抑え、敷地周辺はできる限り緑化した。		
A 建築物	配 置	(有)・無	☑まち並みの連続性やゆとりのある沿道空間の確保に配慮する。	
		(有)・無	☑駐車場、自転車置き場等の付属建築物やごみ置き場等は、歩行者等の目に入りにくい配置とするか、目隠し等の配慮をする。	
			具体的な配慮または工夫の内容 建物はできる限り道路側からセットバックして配置し、道路際のごみ置き場は緑化により目立たないようにした。	
	意匠・形態	(有)・無	☑周辺景観との調和やまち並みの連続性に配慮し、著しく不調和となる意匠・形態はさける。	
		(有)・無	☑道路等公共空間からの正面性や周りから見たときの景観に配慮する。	
		(有)・無	☑塔屋・屋外階段・付属建築物は、本体建築物と一体となるよう努める。	
			具体的な配慮または工夫の内容 周辺の民家と調和するよう窓枠とし、屋外階段は本体と一体的な形態・意匠とした。	
	色 彩	(有)・無	☑著しく周辺景観と不調和となる色彩はさける。 色調 外壁 [マンセル値: 5Y7.0/2.0 (茶系)] 屋根 [マンセル値: 5Y3.0/2.0 (こげ茶系)]	
			具体的な配慮または工夫の内容 外壁と屋根は、周辺環境に馴染むように茶系で彩度を抑えた落ち着いた色彩とした。	
	材 料	(有)・無	☑周辺景観と調和した材料の使用に努める。	
		(有)・無	☑自然素材、または良質で汚れにくく、耐久性に優れた材料とし、適切な維持管理に努める。 使用材料 外壁 [タイル張り仕上げ、吹付タイル仕上げ] 屋根 [フッ素樹脂鋼板葺き]	
			具体的な配慮または工夫の内容 外壁は質感のあるタイル仕上げとし、屋根材は光沢のない仕上げとした。	
建築設備	(有)・無	☑道路等公共空間から見えにくい配置とするか、目隠し等の配慮をする。		
		具体的な配慮または工夫の内容 屋上の高架水槽の周囲には、本体と一体構造の壁を立ち上げて目隠しした。		
緑 化	(有)・無	☑道路等公共空間に面する部分や敷地内の緑化に努める。		
		具体的な配慮または工夫の内容 周辺の田園風景に配慮し、敷地境界周辺はできる限り緑化した。		
景観形成のために特に配慮した事項があれば記入してください。 行為地の周辺は、田園や山林に囲まれた自然豊かな地域の中に戸建住宅が点在していることから、建物を分棟することで高さを抑え、屋根も民家に合わせ窓枠とした。外壁タイルは彩度を抑えたものとし、金属屋根は光沢のない仕上げとすることで、落ち着いた外観となるよう計画した。また、敷地境界周辺や道路沿いにはできる限り緑化し、周辺との調和に配慮した。				